

### 3月24日に「第4回国連を支える世界子ども未来会議」を開催しました



一般財団法人ピースコミュニケーション財団は、3月24日に東京都庁大会議場にて「第4回国連を支える世界子ども未来会議」を開催しました。9歳～12歳の18か国82人の子どもたちが参加しました。

まずは、国内展開で代表に選ばれた豊島区、品川区、北区、浜松市、大阪、沖縄の代表者による最優秀賞を獲得したアイデアを英語で発表しました。

第1部では、この日のテーマの1つ「気候変動」に合わせ、国際環境 NGO350 Japan リーダーの荒尾日南子さんによる講義を実施し、気候変動による被害の現状や、自分たちでできることなどをクイズ形式で分かりやすく子どもたちに伝えていただきました。

第2部は、12のグループに分かれてワークショップを実施。「気候変動」と「平和」の二つのテーマをそれぞれ6グループに分かれて「持続可能な世界にするためにどうしたらいいか、自分たちはどんなアクションを起こすか」議論を開始しました。



「平和を実現するためにはどんな考えが必要か」「温室効果ガス削減のためのアクションをどうやって多くの人に広めるか」といった難しい議論から「どうすれば、より分かりやすくプレゼンできるか」といった複雑な話し合いまで、大人のサポートスタッフだけでなく子どもたち自身が翻訳ツール「USEN おもてなしキャスト」やスマホを使い、日本語、英語を取り混ぜて、グループのメンバー全員が積極的に意見を交わしました。

第3部はグループごとにプレゼンテーションを実施。1グループ3分の持ち時間で、ワークショップでまとめた意見を発表しました。「気候変動」がテーマであるグループからは、「ガソリンをたくさん使う高級車より水素カーを有名にする」、「夜10時30分以降に電気を使うと罰金を科し、そのお金で植林する」、「気候変動を楽しく知ってもらうためのすごろくを作る」など、多彩な視点から考えられたアイデアを発表しました。

「平和」がテーマのグループからは、「戦争は国と国とのケンカ。まずは自分たちが身近な人に感謝を伝えることから平和を作るため“ありがとう習慣”を広める」、「日本にある無意識な性差別をなくすために、性差別を受けている人、してしまっている人、周りの人それぞれが取るべき行動を実行する」、「戦争をする前に皆が戦争したほうがいいかどうか投票する」など身近なところから平和を実現するためのさまざまなアイデアが飛び出しました。

閉会では、登壇した小池百合子東京都知事は「世界の子どもたちが東京に集まり未来について活発な議論をしてくれたこと本当にうれしく思います。さまざまな考えに触れ自らの意見を発表することで、未来を切り開く力を高める貴重な機会となったと思います。皆さんは世界の未来を担う存在。大人たちに新たな気づきを与えてくれています。東京都は子どもたちとの対話を施策に生かしたいと思っています。一緒に未来について考え、行動していきましょう」と呼びかけました。



そして最後に、MIYAVIさんとナターシャ・グジーさんによるミュージックセッションを実施。ウクライナ出身のバンドウーラ奏者ナターシャ・グジーさんは、平和への祈りを込めた2曲を演奏しました。

続いて「国連を支える世界子ども未来会議」のテーマソング「That's What I'm Gonna Be」を手がけたアーティスト MIYAVIさんが登場し、ナターシャ・グジーさんや子どもたちと一緒にテーマソングを披露し、イベントを締めくくりました。



この日に発表したアイデアは、当イベントに参加した子どもたちの中から選ばれた代表者（キッズアンバサダー supported by マイナビ）によって今年の7月にニューヨークの国連本部に届けられます。

また会場外のロビーでは、「国連を支える世界子ども未来会議」の今までの開催に関するパネル展示のほか、

日本電信電話株式会社が開発した、映像と音と振動でさまざまな景色を体感できる「バイプロスケープ」も展示。子どもたちも会議の休憩時間に訪れ、海岸で石や木、落ちているごみを踏んで歩く感覚を迫体験し楽しんでいました。

<国連を支える世界子ども未来会議 パネル展示>



<日本電信電話株式会社 「バイプロスケープ体験」>



<株式会社 USEN-NEXT HOLDINGS の翻訳ツール「USEN おもてなしキャスト」>



◆第4回国連を支える世界子ども未来会議 開催概要 ※敬称略

【イベントタイトル】第4回国連を支える世界こども未来会議

【開催日時】2024年3月24日（日）10:00～17:00

【開催場所】東京都庁第一本庁舎5階大会議場

【進行】堀潤（ジャーナリスト）／Chigusa（ラジオ・パーソナリティ）

【スペシャルゲスト】小池百合子（東京都知事）

【スペシャルスピーカー】ロベルト・ベネス（UNICEF 東京事務所代表）／高際みゆき（豊島区長）／

森澤恭子（品川区長）／やまだ加奈子（北区長）／中山泰秀（元防衛副大臣兼内閣府副大臣・元外務副大臣）

【スペシャルファシリテーター】渡邊淳司（日本電信電話株式会社上席特別研究員）

【SDGs 講師】荒尾日南子（350 Japan リーダー）

【ミュージックセッション出演者】MIYAVI（アーティスト）／ナターシャ・グジー（バンドウーラ奏者・歌手）

【スペシャルコミュニケーションサポーター】若林理紗（株式会社オウルズコンサルティンググループコンサルタント・ソーシャルPR スペシャリスト）／朝日透（早稲田大学理工学術院理工学部生命医科学科教授）

【ビデオメッセージ】上川陽子（外務大臣）／加藤勝信（衆議院議員・国連を支える世界こども未来会議国会議員サポーターズクラブリーダー）

※敬称略

【主催】一般財団法人ピースコミュニケーション財団

【共催】東京都

【後援】外務省、内閣府こども家庭庁、内閣官房国際博覧会推進本部

【協力】各国駐日大使館、早稲田大学グローバル科学知融合研究所、大阪大学大学院国際公共政策研究科 ESG インテグレーション研究教育センター、株式会社 SMALL WORLDS、株式会社 LDH JAPAN、株式会社 USEN、株式会社 TOKYO TOWER

【協賛企業】日本電信電話株式会社、株式会社フォーシーズ、株式会社 HIROTSU バイオサイエンス、株式会社ロイヤリティマーケティング、株式会社オープンハウスグループ、株式会社 JPF